



データシート

ネットワーク・セキュリティ技術仕様

概要

FireEyeネットワーク・セキュリティは、標的型攻撃やインターネット・トラフィックに潜むサイバー攻撃を正確かつ速やかに検知、防御し、セキュリティ侵害リスクを最小限に抑える、中規模～大規模企業に最適なサイバー・セキュリティ・ソリューションです。セキュリティ侵害の証拠や具体的な脅威インテリジェンス、対応ワークフローなど、問題を効果的に解決するために必要となる情報を入手したり、オペレーティング・システムやアプリケーションの脆弱性、大量のインターネット・トラフィックに潜む脅威などをリアルタイムに検知することができます。

FireEyeネットワーク・セキュリティは、ハードウェア・アプライアンスや仮想アプライアンス、クラウドベースのサブスクリプション形式など、組織のニーズに合ったさまざまな導入形態をご用意しています。通常は、次世代ファイアウォールや侵入防御システム (IPS)、セキュアWebゲートウェイ (SWG) などの従来型ネットワーク・セキュリティ機器の背後、インターネット・トラフィックの経路に配置し、これらのセキュリティ・ソリューションが検知できなかった脅威を検知します。FireEyeネットワーク・セキュリティは、誤検知を最小限に抑えながら、正確かつ高速に既知および未知両方の攻撃を検知し、アラートへの効率的な対応を支援する、セキュリティ・ソリューションです。

図1: ネットワーク・セキュリティ・ソリューションの一般的な構成

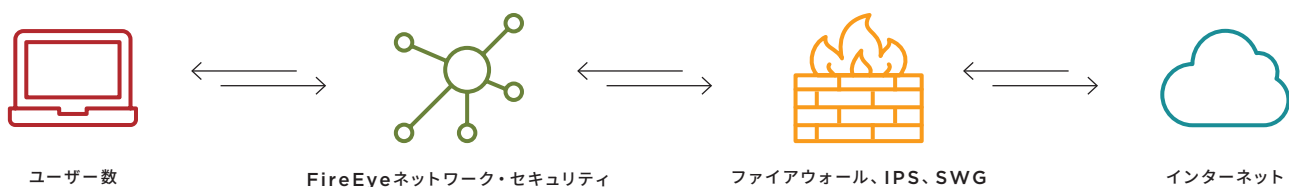


表1: FireEye ネットワーク・セキュリティの仕様 (統合アプライアンス)

	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 6500
サポートするOS	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows
パフォーマンス*	最大50Mbps/100Mbps	最大250Mbps	最大500Mbps	最大1Gbps	最大2.5Gbps	最大5Gbps
ネットワーク・モニター・ポート	1GigE バイパス x 4	10GigE SFP+ x 4 1GigE バイパス x 4	10GigE SFP+ x 4 1GigE バイパス x 4	10GigE SFP+ x 8 1GigE バイパス x 4	10GigE SFP+ x 8 1GigE バイパス x 4	10GigE SFP+ x 8 40GigE QSFP+ x 2
ネットワーク・ポートの動作モード	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、タップ/スパン	インライン、モニター、タップ/スパン
高可用性 (HA)	非搭載	非搭載	非搭載	搭載	搭載	搭載
管理ポート (背面パネル)	10/100/1000 BASE-Tポート x 2	1GigE x 2	1GigE x 2	1GigE x 2	1GigE x 2	1GigE x 2
IPMIポート	前面パネル	背面パネル	背面パネル	背面パネル	背面パネル	背面パネル
前面LCD/キーボード	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載
VGAポート	非搭載	搭載	搭載	搭載	搭載	搭載
USBポート	Type A USBポート x 2 (前面パネル)	Type A USBポート x 4 (すべて背面)	Type A USBポート x 4 (前面 x 2、背面 x 2)	Type A USBポート x 4 (前面 x 2、背面 x 2)	Type A USBポート x 4 (前面 x 2、背面 x 2)	Type A USBポート x 2
シリアル・ポート (背面パネル)	115,200bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット (RJ45コネクタ、RJ45/D-Sub変換アダプタ・ケーブルを同梱)	115,200bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット
ディスク容量	1TB 3.5インチSATA HDD 1台、内蔵、固定	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応、RAID 1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応、RAID 1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応、RAID 1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応、RAID 1	10TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応、RAID 1
エンクロージャ	1RU、19インチ・ラックに適合	1RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合
シャーシの寸法 (幅×奥行×高さ)	437×500×43.2mm	437×650×43.2mm	438×620×88.4mm	438×620×88.4mm	438×620×88.4mm	437×787×89mm
AC電源	250W 1台、90~264VAC、3.5-1.5A、50~60Hz、IEC60320-C14インレット、内蔵、固定	冗長電源 (1+1) 750W、100~240VAC、8.0-4.5A、50~60Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源 (1+1) 800W、100~240VAC、10.5-4.0A、50~60Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源 (1+1) 800W、100~240VAC、10.5-4.0A、50~60Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源 (1+1) 800W、100~240VAC、10.5-4.0A、50~60Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源 (1+1) 1000W、100~240VAC、10.5-4.0A、50~60Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応
消費電力 (最大) (ワット)	85W	265W	426W	519W	658W	660W
熱放散 (最大) (BTU/時)	290BTU/時	904BTU/時	1,454BTU/時	1,771BTU/時	2,245BTU/時	2,252BTU/時
平均故障間隔 (時)	108,944時間	54,200時間	65,466時間	57,766時間	52,802時間	54,041時間

表2: FireEye ネットワーク・セキュリティのIPSパフォーマンス (統合アプライアンス)

	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 6500
IPSパフォーマンス (最大)	最大50Mbps/100Mbps	最大250Mbps	最大500Mbps	最大1Gbps	最大2.5Gbps	最大5Gbps
同時接続数 (最大)	1.5万/8万	8万	16万	50万	100万	200万
新規接続数/秒	750/秒または4,000/秒	4,000/秒	8,000/秒	1万/秒	2万/秒	4万/秒

表3: FireEye ネットワーク・セキュリティのSmart Nodeの物理仕様

	NX 1500	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 6500
サポートするOS	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows
パフォーマンス	最大50Mbps	最大100Mbpsまたは 250Mbps	最大500Mbps	最大1Gbps	最大2Gbps	最大5Gbps	最大10Gbps
ネットワーク・モニター・ポート	10/100/1000 BASE-Tポート x 4	1GigEバイパス x 4	10GigE SFP+ x 4 1GigEバイパス x 4	10GigE SFP+ x 4 1GigEバイパス x 4	10GigE SFP+ x 8 1GigEバイパス x 4	10GigE SFP+ x 8 1GigEバイパス x 4	10GigE SFP+ x 8 40GigE QSFP+ x 2
ネットワーク・ポートの動作モード	インライン・モニター、フェイル クローズ、タップ	インライン・モニター、フェイル オープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、 タップ/スパン	インライン・モニター、フェイル オープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、 タップ/スパン	インライン・モニター、フェイル オープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、 タップ/スパン	インライン・モニター、フェイル オープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、 タップ/スパン	インライン・モニター、フェイル オープン、フェイルクローズ (ハードウェア・バイパス)、 タップ/スパン	インライン、モニター、タップ/ス パン
高可用性 (HA)	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載
管理ポート (背面パネル)	10/100/1000 BASE-Tポート x 2	1GigE x 2	1GigE x 2	1GigE x 2	1GigE x 2	1GigE x 2	1GigE x 2
IPMIポート	非搭載	前面パネル	背面パネル	背面パネル	背面パネル	背面パネル	背面パネル
前面LCD/キーパッド	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	搭載	搭載	搭載
VGAポート	非搭載	非搭載	搭載	搭載	搭載	搭載	搭載
USBポート	Type A USBポート x 2	Type A USBポート x 2 (前面パネル)	Type A USBポート x 4 (すべて背面)	Type A USBポート x 4 前面 x 2、背面 x 2	Type A USBポート x 4 前面 x 2、背面 x 2	Type A USBポート x 4 前面 x 2、背面 x 2	Type A USBポート x 2
シリアル・ポート (背面パネル)	115,200bps、パリティなし、 8ビット、1ストップ・ビット (RJ45コネクタ、RJ45/ D-Sub変換アダプタ・ケーブル を同梱)	115,200bps、パリティなし、 8ビット、1ストップ・ビット (RJ45コネクタ、RJ45/ D-Sub変換アダプタ・ケーブル を同梱)	115,200bps、パリティなし、 8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、 8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、 8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、 8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、 8ビット、1ストップ・ビット
ディスク容量	500GB 2.5インチSATA HDD 1台、内蔵、固定	1TB 3.5インチSATA HDD 1 台、内蔵、固定	4TB HDD 2台、3.5インチ、 SAS3、7.2krpm、 フィールド交換対応、RAID 1	4TB HDD 2台、3.5インチ、 SAS3、7.2krpm、 フィールド交換対応、RAID 1	4TB HDD 2台、3.5インチ、 SAS3、7.2krpm、 フィールド交換対応、RAID 1	4TB HDD 2台、3.5インチ、 SAS3、7.2krpm、 フィールド交換対応、RAID 1	10TB HDD 2台、3.5インチ、 SAS3、7.2krpm、 フィールド交換対応、RAID 1

表3: FireEyeネットワーク・セキュリティのSmart Nodeの物理仕様

	NX 1500	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 6500
温度 (非動作時)	-20~80°C -4~176°F	-20~80°C -4~176°F	-30~70°C (-22~158°F)	-40~70°C -40~158°F	-40~70°C -40~158°F	-40~70°C -40~158°F	-30~70°C -22~158°F
相対湿度 (動作時)	10~95%@40°C (結露なきこと)	5~85%@40°C (結露なきこと)	10~95%@40°C (結露なきこと)	10~95%@40°C (結露なきこと)	10~95%@40°C (結露なきこと)	10~95%@40°C (結露なきこと)	10~90%@40°C (結露なきこと)
相対湿度 (非動作時)	10~95%@60°C (結露なきこと)	5~95%@40°C (結露なきこと)	10~95%@60°C (結露なきこと)	10~95%@60°C (結露なきこと)	10~95%@60°C (結露なきこと)	10~95%@60°C (結露なきこと)	10~95%@55°C (結露なきこと)
動作高度	3,000m 9,842ft	3,000m 9,842ft	3,000m 9,842ft	3,000m 9,842ft	3,000m 9,842ft	3,000m 9,842ft	3,000m 9,842ft

表4: FireEyeネットワーク・セキュリティのSmart NodeのIPSの物理仕様

	NX 1500	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 6500
IPSパフォーマンス (最大)	最大50Mbps	最大100Mbps/250Mbps	最大500Mbps	最大1Gbps	最大2Gbps	最大5Gbps	最大10Gbps
同時接続数 (最大)	1.5万	8万	16万	50万	100万	200万	400万
新規接続数/秒	750/秒	4,000/秒	8,000/秒	1万/秒	2万/秒	4万/秒	8万/秒

表5: FireEyeネットワーク・セキュリティのSmart Nodeの仮想仕様

	VA-NXS 1500	VA-NXS 2500	VA-NXS 2550	VA-NXS 4500	VA-NXS 6500	VA-NXS 8500
サポートするOS	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows
パフォーマンス*	最大50Mbps	最大100Mbps	最大250Mbps	最大500Mbps	最大1Gbps	最大5Gbps
ネットワーク・モニター・ポート	1~8	1~8	1~8	1~8	1~8	1~8
ネットワーク管理ポート	1または2	1または2	1または2	1または2	1または2	1または2
ネットワーク・ポートの動作モード	インライン、スパン	インライン、スパン	インライン、スパン	インライン、スパン	インライン、スパン	インライン、スパン
CPUのコア数	3	6	8	8	16	16
メモリ	10GB	16GB	16GB	32GB	32GB	32GB
ディスク容量	384GB	384GB	384GB	512GB	512GB	512GB
ネットワーク・アダプタ	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC
サポートするハイパーバイザー	VMWare ESXi6.0以降および KVM 1.5.3以降	VMWare ESXi6.0以降および KVM 1.5.3以降、 Hyper-V 10.0.14393以降	VMWare ESXi6.0以降および KVM 1.5.3以降、 Hyper-V 10.0.14393以降	VMWare ESXi6.0以降および KVM 1.5.3以降、 Hyper-V 10.0.14393以降	VMWare ESXi6.0以降および KVM 1.5.3以降、 Hyper-V 10.0.14393以降	VMWare ESXi6.0
セキュリティ認定	FIPS 140-2 Level 1 CC NDPP v1.1 (処理中)	FIPS 140-2 Level 1 CC NDPP v1.1 (処理中)	FIPS 140-2 Level 1 CC NDPP v1.1 (処理中)	FIPS 140-2 Level 1 CC NDPP v1.1 (処理中)	FIPS 140-2 Level 1、CC NDPP v1.1 (処理中)	FIPS 140-2 Level 1、 CC NDPP v1.1 (処理中)

表6：FireEyeネットワーク・セキュリティのSmart NodeのIPSの仮想仕様

	VA-NXS 1500	VA-NXS 2500	VA-NXS 2550	VA-NXS 4500	VA-NXS 6500	VA-NXS 8500
IPSパフォーマンス (最大)	最大50Mbps	最大100Mbps	最大250Mbps	最大500Mbps	最大1Gbps	最大5Gbps
同時接続数 (最大)	1.5万	8万	8万	16万	50万	200万
新規接続数/秒	750/秒	4,000/秒	4,000/秒	8,000/秒	1万/秒	4万/秒

表7：FireEyeネットワーク・セキュリティ・モデル (AWS)

モデル	スループット	vCPU	メモリ	ネットワーク・インターフェイス	AWSインスタンス・タイプ
FireEye NX	250Mbps	4	16	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4 (モニタリング)	m5.xlarge
		8	16	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4 (モニタリング)	C5.2.xlarge
		4	32	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4 (モニタリング)	R5.xlarge
	500Mbps	8	32	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4 (モニタリング)	M5.2xlarge
		16	32	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	C5.4xlarge
		8	64	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4 (モニタリング)	R5.2xlarge
	1Gbps	16	64	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	M5.4xlarge
		36	72	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	C5.9xlarge
		48	96	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	C5.12xlarge
		16	128	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	R5.4xlarge
	2Gbps	32	128	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	M5.8xlarge
		72	144	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8、pether9、pether10 (モニタリング)	C5.18xlarge
		32	256	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	R5.8xlarge
	3Gbps	48	192	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	m5.12xlarge
		96	192	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8、pether9、pether10 (モニタリング)	c5.24xlarge
		48	384	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	r5.12xlarge
	5Gbps	64	256	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8、pether9、pether10 (モニタリング)	m5.16xlarge
		64	512	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8、pether9、pether10 (モニタリング)	r5.16xlarge
8Gbps	96	384	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8、pether9、pether10 (モニタリング)	m5.24xlarge	
	96	768	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8、pether9、pether10 (モニタリング)	r5.24xlarge	

表8：FireEyeネットワーク・セキュリティ・モデル (Azure)

モデル	スループット	vCPU	メモリ	ネットワーク・インターフェイス	Azureインスタンス・タイプ
FireEye NX	250Mbps	4	14	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4 (モニタリング)	Standard_D3_v2
	500Mbps	8	28	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D4_v2
		8	32	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4 (モニタリング)	Standard_D8_v3
		8	32	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4 (モニタリング)	Standard_D8s_v3
	1Gbps	16	56	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D5_v2
		16	64	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D16_v3
		16	64	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D16s_v3
	2Gbps	32	128	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D32_v3
		32	128	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D32s_v3
	3Gbps	48	192	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D48_v3
		48	192	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D48s_v3
	5Gbps	64	256	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D64_v3
		64	256	ether1 (管理)、pether2 (送信)、pether3、pether4、pether5、pether6、pether7、pether8 (モニタリング)	Standard_D64s_v3

表9：FireEye Virtual Executionモデル (AWS)

モデル	スループット	vCPU	メモリ	ネットワーク・インターフェイス	AWSインスタンス・タイプ
FireEye VXベアメタル	14Gbps (VX 12550と同様)	96	192GB	管理ポート x 1、 クラスターポート x 4	C5.metal

表10: FireEye MVX Smart Gridの仕様

	VX 5500	VX 12550
サポートするOS	Linux macOS X Microsoft Windows	Linux macOS X Microsoft Windows
パフォーマンス*	最大2Gbps	最大14Gbps
高可用性**	N+1	N+1
管理ポート (背面パネル)	10/100/1000Mbps BASE-T x 1	10/100/1000Mbps BASE-T x 1
クラスター・ポート (背面パネル)	10/100/1000Mbps BASE-T x 3	10/100/1000Mbps BASE-T x 1、 10Gbps BASE-T x 2、10GigE SFP+ x 4
IPMIポート (背面パネル)	搭載	搭載
前面LCD/キーボード	非搭載	LCDなし
VGAポート	搭載	搭載
USBポート (背面パネル)	Type A USBポート x 4	Type A USBポート x 2
シリアル・ポート (背面パネル)	115,200bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット
ディスク容量	2TB 3.5インチSAS3 HDD 2台、RAID 1、ホットスワップ対応、フィールド交換対応	4TB 3.5インチSAS3 HDD 2台、RAID 1、ホットスワップ対応、フィールド交換対応
エンクロージャ	1RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合
シャーシの寸法 (幅×奥行×高さ)	437×650×43.2mm	437×787×89mm
DC電源	非搭載	非搭載
AC電源	冗長電源 (1+1) 750W、100~240VAC、8-3.8A、50~60Hz、 IEC60320-C14インレット、ホットスワップ対応、フィールド交換対応	冗長電源 (1+1) 1000W、100~240VAC、10.5-4.0A、 50~60Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応
消費電力 (最大) (ワット)	285W	660W
熱放散 (最大) (BTU/時)	972BTU/時	2,594BTU/時
平均故障間隔 (時)	54,200時間	54,041時間
重量 (アプライアンスのみ/梱包時) (kg)	12.2kg/17.2kg	20kg/32.2kg
セキュリティ認定	FIPS 140-2 Level 1、CC NDPP v1.1 (申請中)	FIPS 140-2 Level 1、CC NDPP v1.1 (申請中)

表10: FireEye MVX Smart Gridの仕様

	VX 5500	VX 12550
安全性に関する適合規格	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2
EMCの適合規格	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 & V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 & V-3/2015
環境規制への対応	RoHS指令 2011/65/EU REACH WEEE指令 2012/19/EU	RoHS指令 2011/65/EU REACH WEEE指令 2012/19/EU
温度 (動作時)	0~40°C (32~104°F)	0~40°C (32~104°F)
温度 (非動作時)	-30~70°C (-22~158°F)	-30~70°C (-22~158°F)
相対湿度 (動作時)	10~95%@40°C (結露なきこと)	10~90%@40°C (結露なきこと)
相対湿度 (非動作時)	10~95%@60°C (結露なきこと)	10~95%@55°C (結露なきこと)
動作高度	3,000m 9,842ft	3,000m 9,842ft

サポート・サービス

わかりやすく柔軟性に優れたサポート・プログラムを利用して、FireEyeの製品およびサービスを最大限に活用していただけます (*日本国内ではカスタマー・サポートは、販売パートナー各社を経由して提供させていただいております)。サポート・サービスには、Platinum、Platinum Priority Plus、Government、Government Priority Plusという4つのレベルが用意されています。FireEyeが提供するサポートの詳細については、FireEyeサポート・サービスのページをご覧ください。

FireEyeの詳細については、www.FireEye.jpをご覧ください。

ファイア・アイ株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-22
テラススクエア8階 | 03-4577-4401 |
japan@FireEye.com

© 2021 FireEye, Inc. All rights reserved. FireEyeはFireEye, Inc.の登録商標です。その他のブランド名、製品またはサービス名はそれぞれの所有者の商標またはサービスマークとして登録されている場合があります。
NS-EXT-DS-JA-JP-000383-01

FireEyeについて

FireEyeは、インテリジェンス主導型のセキュリティ企業です。顧客企業は、FireEyeの革新的セキュリティ技術、国家レベルの脅威インテリジェンス、世界的に著名なMandiant®コンサルティングの知見が統合された単一プラットフォームを、自社のセキュリティ対策の一部としてシームレスに組み込むことができます。このアプローチにより、FireEyeは準備、防御、インシデントレスポンスといった、組織がサイバー攻撃対策をする上での課題となっていた複雑性や負担を解消します。

